

日本最大級の環境展示会

「エコプロダクツ2009」

—TN JAPANのアース

会田総合研究所のアース

イワタのアース

を強化している。

(第11回) (主催) (出展業環境管理協会、日本経渉新聞社)

が、09年12月10~12日、東京

・有明の東京ピックサイトで開催された。

同展には、消費財や産業資材、エネルギー、金融、各種サービスまで、あらゆる分野

のエコプロダクツやサービスを展開する721社・団体が

出展。前年を8593人上回る18万2510人が来場、地

球環境問題への関心の高さが浮き彫りにされた。

寝装・インテリア関連企業も多数出展し、低炭素社会の実現に向けてアピールした。

本紙関連企業・団体で話題を呼んだブースの概要は、次

の通り。(掲載社名50音順)  
(株)アイティエヌジャパン  
(略称) ITN JAPAN



会田総合研究所は、同社会長で一级建築士の会田伸一氏が長年の研究を経て開発に成功した「抗酸化溶液」を生かした住宅建築工法『いきき健康回復住宅』から織維製品(もこもこパッドほか)、家庭用品(せっけんほか)までを幅広く提案。中でも抗酸化温熱ベッド『ダイヤドーム®KAN-GEN』の体



産業環境管理協会・日本経済新聞社



クオール」を出展。スプリンブル・ヤク・ホースを使用した多層構造のオーダーメードマットレス。

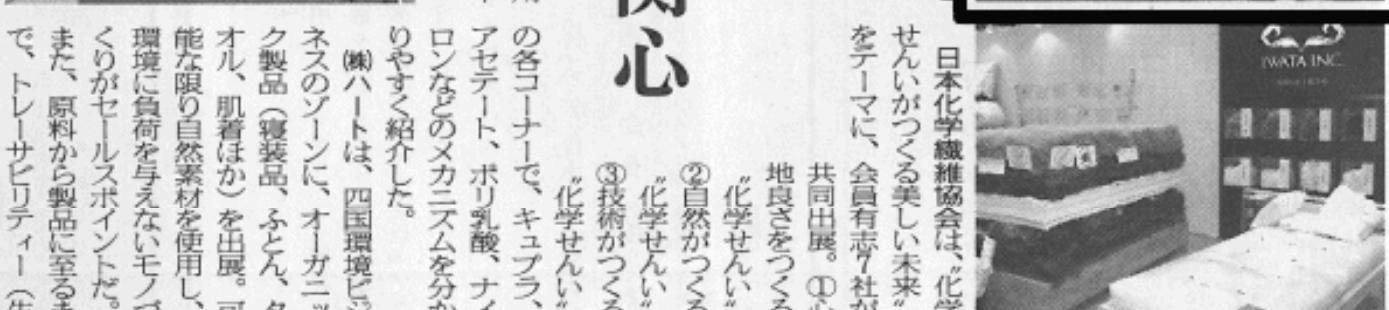
の各コーナーで、キュプラ、アセテート、ポリ乳酸、ナイロンなどのスマニズムを分かりやすく紹介した。

(株)ハートは、四国環境ビジネスのゾーンに、オーガニック製品(寝装品、ふとん、タオル、肌着ほか)を出展。可

能な限り自然素材を使用し、環境に負荷を与えないモノづくりがセールスポイントだ。

また、原料から製品に至るまで、トレーサビリティ(生産履歴の追跡)の取り組み

## 「エコプロダクツ2009」 18万人が環境に关心



日本化学繊維協会は、「化学せんい」(化学がつくる「化学せんい」)をテーマに、会員有志7社が共同出展。(①)心地良さをつくる「化学せんい」、(②)自然がつくる「化学せんい」、(③)技術がつくる「化学せんい」、(④)化学がつく「化学せんい」の各コーナーで、キユーブラ、イグルーの特徴を概説。

(株)ブレーリードッグは、オーガニックコットンを、100%天然染料で染めた「洛陽染」を提案。糸にする前の原糸の段階で染める「トップ染め」のため、コットン本来の風合いを損なわずに、織維の奥まで色が染まり、深く豊かな色合いとなる。公的検査機関の耐光試験や温摩擦で、3~4級をクリアすると共に、「エコテックス規格100」も認証取得している。

商品は、コットンブランケット、ガーゼタオル、ベビー向けバスケープなどを展開し